

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

(個別項目)

a. グリーン化の取組

「いざというときに人の役に立ちたい」という原点の想いとともに「船乗りの命を守りたい。地球の未来も守りたい。」という Dream を持つ企業として、人間社会・企業活動のみならず、地球環境がともに持続可能となる社会の実現が、私たちのミッションであると考えております。気象・気候サービスを通じたリスクの最小化、そして環境負荷低減への取り組みなどの日々の積み重ねが持続可能な人間社会・企業活動・地球環境を実現すると信じ、全社そしてステークホルダーであるサポーターの皆様とともにサステナブルな社会の実現に取り組んでまいります。

<https://jp.weathernews.com/sustainability/environment/>

b. 健康経営に関する取組

スタッフの健康増進を経営の重要な土台と位置づけ、活気ある組織づくりを推進するとともに、より良いサービスの提供を通じて社会の安全と発展に寄与してまいります。

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

3. その他（任意記載）

当社は、「いざという時に、人の役に立ちたい」という創業の志を継承し、世界中のサポーター、取引先、株主・投資家、地域社会、そして従業員といった多様なステークホルダーの皆様と共に、「サポーターと共に創る（共創）」という独自の文化を大切にしています。

当社は、気象リスクに対するソリューション提供を通じて、全てのステークホルダーの課題に寄り添い、気候変動をはじめとする環境・社会課題の解決と持続可能な社会の構築に取り組んでまいります。特に、気象技術や IT を駆使した独自のインフラにより、気象災害から人々の生命と財産を守り、経済活動の最適化を支援することで、社会全体の付加価値向上を目指します。

これらの項目について、透明性の高い情報開示と誠実な対話を通じて取組状況の確認を行いつつ、着実な取組を進めてまいります。

2026年5月1日

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

株式会社ウェザーニューズ

代表取締役社長 石橋 知博